

HAB含む8社が避難所のインターネット環境支援 広域Wi-Fi整備と地域情報の提供開始

HAB北陸朝日放送(本社:石川県金沢市 以下HAB)は、能登半島地震の避難所の通信環境改善を支援するため、複数事業者と協力し、七尾市の田鶴浜体育館に広域Wi-Fiを設置し、LINEを通じた地域ニュースやスポーツコンテンツの配信を1月29日に開始しました。

避難所に広域Wi-Fi

2024年1月1日に発生した能登半島地震では、5週間が経過した今も多くの人が避難生活を余儀なくされています。インフラ復旧が急がれる中、各避難所でスターリンク利用が進む一方で、使用者が設置個所に集中するなど課題も見えてきました。

そこでHAB、PWAN、パナソニック コネクト、アイネス、LIP北信越ほかの8事業者は、七尾市の田鶴浜体育館に広域Wi-Fiとローカルキャプティブポータルを整備し、避難所のインターネット環境を改善しました。

また、LINEアプリに避難所専用のアカウントを設け、行政情報はもちろん、HAB発信の地域ニュースやスポーツなど多様なコンテンツを、CDN(Content Delivery Network)で配信しています。帯域を効率的に利用することで遅延を抑え、ユーザーの距離に関係なくインターネットが利用できる環境を整えました。

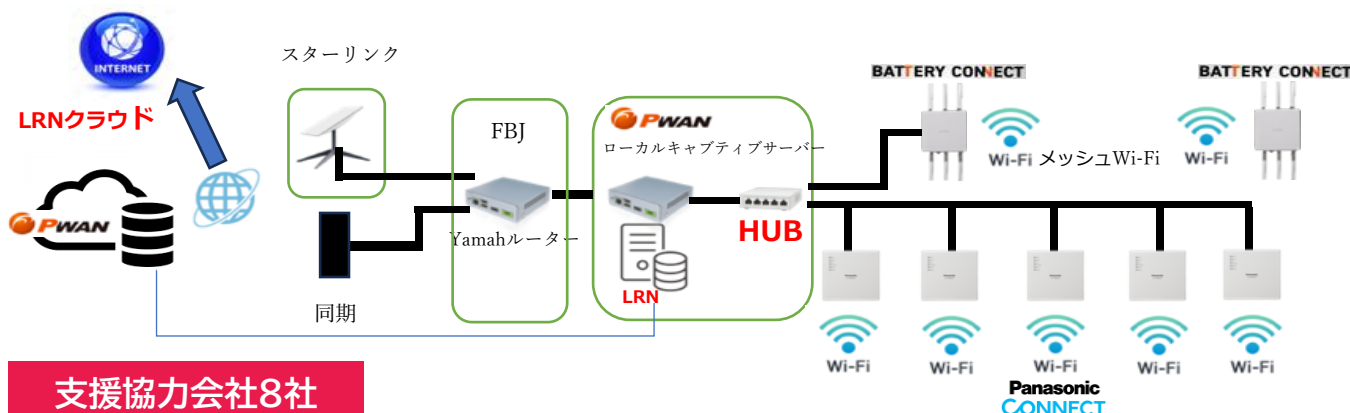
非常時も利用可能

平時から使い慣れたLINEを活用し、避難所情報や行政情報、HABが発信するニュースやスポーツコンテンツをタイムリーに、ローカルプラットフォームからも提供します。

インターネットにつながらない状況でもローカルプラットフォーム内の情報が見られるため非常時でも利用可能となります。

今回の利用結果を検証し、他避難所や仮設住宅に広げていくことで、被災者支援に役立ててもらいたいと考えています。

Local Regional Network(LRN)地域専用情報配信 自営網



支援協力会社8社

(株)PWAN、パナソニック コネクト(株)、(株)アイネス、富士フィルムビジネスイノベーション(株)、PLANAグループ、(株)道洋行、北陸朝日放送(株)、(株)LIP北信越

田鶴浜日和ヶ丘LINEメニュー (田鶴浜体育館避難所)

TOP



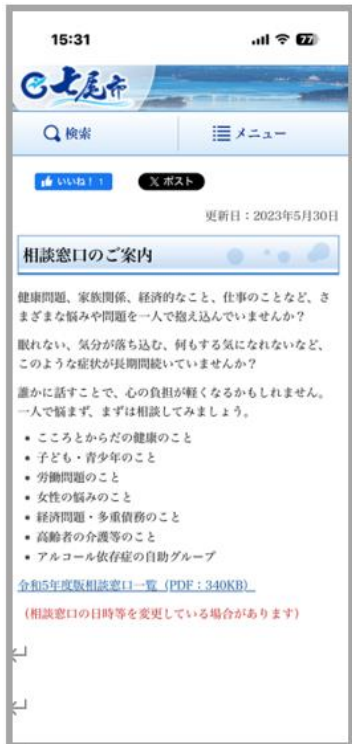
HAB北陸朝日放送 ニュース



HAB 金沢武士団 コンテンツ



七尾市相談窓口



田鶴浜日和ヶ丘情報

